



心 友

No 1

令和5年4月7日（金）発行
四万十市立中村西中学校
文責（校長）小野川 憲

いよいよ、令和5年度が始まりました。

この春の異動で、中村西中学校の校長として赴任してきました 小野川 憲 です。四万十市教育委員会から異動してきました。本年度、支援員さんを含め33名の教職員で、本校の教育活動に邁進して参ります。どうぞよろしくお願ひいたします。

保護者・地域の皆様には、これまで同様、本校教育活動にご理解・ご協力をお願いいたします。



入学・進級おめでとう！～今日から新しい生活の始まり！～

72名の入学生の皆さん、ご入学おめでとうございます。多くの期待や不安を胸に抱え、今日の入学式に臨んだことと思いますが、これからの中学校生活は、新しい自分をつくる3年間になるはずで、中村西中学校の先生方は、全力で皆さんの成長を支えます。この学校で自分の知識を高め、人間性を磨き、信頼される青年へと成長してほしいと思います。そして、3年後それぞれの進路に進むことを心から期待しています。

新2・3年生の皆さん、これまでの取組や前向きな気持ちを大切にしながら、学校の良き校風を創るために今年も力を発揮してください！私も四万十市教育委員会で訪問した時、みなさんの頑張る姿を見て、生徒が主体的に活動する、とてもいい学校だなと思っていました。今年度も、日々の生活はもとより、授業や学校行事などでみんなの頑張る姿を多く目にすることを楽しみにしています。

保護者の皆さん、学校の教職員は、誠実に教育活動に携わります。何か心配なことがありましたら、ぜひご相談ください。子どもの成長には学校と家庭が歩調を合わせることが必要不可欠だと思います。この中村西中で良かった！と思ってもらえるよう、今年度も教職員一同頑張りますので、これから一年、どうぞよろしくお願ひいたします。



転入教職員等の紹介です！ * 敬称略

校長 小野川憲（四万十市教育委員会より）	教諭 松田奈智（市中村中より）
教諭 久米田真衣（教育研究所より）	教諭 坂本美由羽（新規採用）
講師 門田碧彩希（大方中より）	講師 植田晴貴（栲原中より）
講師 吉岡あいり（西土佐中より）	講師 今津 萌
講師 保田祥汰（下田中からの兼務）	教諭 黒岩惣一（研修コーディネーター）

※週に一度初任者を中心に指導します。

【支援員の方々】

押谷亜紀（特別教育支援）
武田満美（学校図書支援）

山下詩央里（特別教育支援）
中野耕造（校務支援員）

【令和5年度入学式式辞】



春爛漫、生命の息吹がみなぎる希望の季節を迎え、PTA 会長様並びに保護者の皆様のご臨席を賜り、本校の入学式が挙行できますことは、私たち中村西中学校教職員にとりまして、この上ない喜びであります。

72名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。小学校での感動の卒業式を終え、本日それぞれに新しい希望に胸ふくらませて中村西中学校の校門をくぐったことと思います。ようこそ中村西中学校へ。

さて、新しい制服に身を包んだ皆さんは、気持ちも新たに、中学校生活への期待とやる気に充ち溢れていることと思います。しかし、そうした期待ややる気とともに、不安な気持ちも、あるのではないのでしょうか。教科担任制になること、異なる小学校出身の生徒と生活すること、新しい先生方との出会いや部活動が始まること。これまでとは違った生活や環境の変化に、不安を覚えるのは当然です。しかし、心配は無用です。中村西中の先生方は、皆さんを全力で支え、皆さんの成長を願い、丁寧に指導していきます。2年生、3年生の先輩も、皆さんを優しく導いてくれます。何か困ったことがあったら、いつでも声をかけてください。新入生の皆さんの中学校生活を、中村西中学校全員で応援します。そして、3年後にこの学校を巣立つとき、中村西中学校で学んでよかった、と言えるような中学校生活にしていきたいと思います。

いよいよ、今日から3年間の中学校生活が始まります。これから新たな生活をスタートさせる皆さんに大切にしてほしいことを、3つ伝えたいと思います。



一つ目は、「自分の思い、考えをもつ」ということです。

「自分は中学校でこんなことをしたい。こんな人になりたい」という思いを持って、自分らしさを大切に、学校生活を送ってください。思いにはエネルギーがあり、その思いが行動の原動力となります。そして、いろいろな場面で、「自分はどう考えるのか」自分の考えをもって、伝えてください。そうすれば、自分の考えが深まるだけでなく、人とのつながりも強くなります。自分の思いや考えを大切にしてください。



二つ目は、「認め合う」ということです。

人は、ものの見方や考え方がそれぞれ違います。優しい心や思いやりの心で人と関わり、互いの意見や考えの違いを認め、協力し合い、高め合えるような関係づくりを期待しています。

三つ目は、「挑戦する」ということです。

挑戦すれば、そこには困難が立ちはだかります。ですが、挑戦しなければ新たな道を切り拓くことはできません。失敗を恐れずチャレンジし、最善を尽くしてください。たとえ失敗しても、人はそこから学び成長していきます。大切なのは、失敗しないことではなく、挑戦することです。何事にも挑戦して、自分を高めていきましょう。

新入生の保護者の皆様、本日はお子様のご入学おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。本日より大切なお子様をお預かりします。これからは、多くの教職員がさまざまな場面でお子様との時間を共有する中で、お子様の持つ個々の可能性を伸ばせるよう、教職員一同、誠心誠意取り組んでいく覚悟です。本校の教育実践に、温かいご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

新入生の皆さんの、これからの大いなる活躍を期待し、式辞といたします。



【令和5年4月7日 四万十市立中村西中学校長 小野川憲】